

## Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN



## ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは希望をもたらす

M. A. T. カパラス

1986—87年度 R. I 会長

### 事務所

海南市日方1294 海南商工会議所内

TEL (07348) 3-0800

### 例会日

毎週月曜日 12時30分

♣オ1例会のみ 18時30分

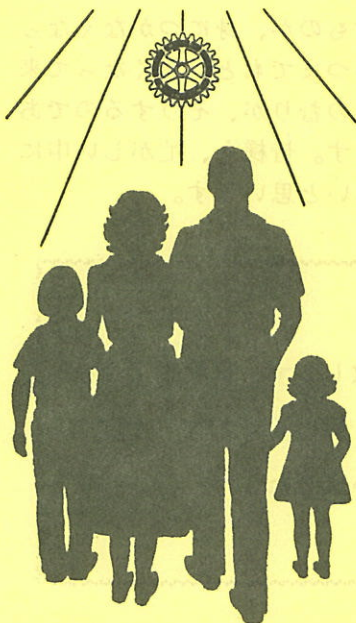
於海南商工会議所4F

会長 追田博司 幹事 山野 明

会報委員会 ◎深谷 ○上中・田村

田中・橋本・早川

## ROTARY BRINGS HOPE



オ560回 例会 昭和62年1月19日(月)午後12時30分  
於海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 追田博司 会長
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ビジター紹介 佐光悦三様 (大和高田RC)  
上野嘉一様 (和歌山東南RC)  
玉置 勇様 (海南RC)
4. 出席率の報告 会員総数 65名 出席者数 48名  
出席率 75%  
前回修正出席率 89.06%
5. 会長スピーチ 追田博司 会長

皆様こんにちは、極端に寒かったり、暖かかったりする日が有りまして、風邪など引く人が多い様です。面倒でも外出から帰った時など、ウガイを忘れない様にして下さい。

松下幸之助さんの本の中に「人間の心」を書いてあります。今日の円高不況で先が読めないとかの暗い声が、巷にあふれていますが、困った困ったと頭をかかえてばかりいると、本当に行きどまりになります。悪いからこそ良くするのだ、困るから困らない様にするのが、人間の真のたくましさを出す時です。収入が多いから、ぜいたくが出来ると云って、100万円の収入の人が、10万円の収入の人よりも、10倍の幸せとも云えません。1万円には、1万円の値打ちがあります。その価値相当に生かして、正しく暮らしてこそ、人間の尊さがあるし、生きがいがあると思います。10万円の収入でも、生き甲斐を感じる人、100万円の収入でも、暗い心の人との違いが出て来るでしょう。たとへばライオンに肉をやるときお前の肉の与え方が悪いからおれは食わん、と云うライオンがいません。ところが、人間はそうは行きません。利益だけで動く面と利益だけで動かない面の二つがあります。そうした人間の複雑微妙な心を持った、さまざまな人によって成りたっているのが社会です。人間関係を明るいものに、人間の心、人情の機微と云うものを、もう一度考えて見ましょう。この後、新垣君に卓話をさせていただきます。宜敷くお願い致します。これで終わります。

### 6. 幹事報告 山野明 幹事

メーカーシップ 中野幸生君 1/24 和歌山RC

例会会場臨時変更の御通知

泉佐野RC 1/29(木) → 1/29(木)

12時27分 泉佐野駅発  
南海電車サザン内



例会事務所変更のお知らせ

高野山R C (事務所) 伊都郡高野町高野山 401

(例会場) “ “ 769 花菱4 F

7. 卓 話 新垣 勝君

プログラム委員ですので、ピンチヒッターとして卓話する事になりましたが、何も予定していませんが、宜敷くお願い致します。昨日の新聞に、**エイズ**の記事が出ていました。現在、ガン患者が多いのですが、今度エイズと云うウイルスによって起る免疫不全の症候群が、出来た事で困っております。医者と社会と云う、二面を合せて見つめて見ると、社会の変化に伴なって、病気も変化して行く事が分かる。以前、中島ガバナーが、子供のいじめについて、話した事があります。校内暴力・家庭内暴力であります。その前にも前なりの問題があったこの世代の子供達もつ問題点は、年々もっているが、それを表現する仕方が変化しています。同じ事が、大人にも見られる最近、中高年者の職場離れが、流行しているようだ。このような事が起こる原因として、社会のめまぐるしい変化にあるようです。社会の変化に伴ない、日々の仕事が、めまぐるしく変る。若い人は、適応力があるから良いが、ある一定の年令が過ぎると、新しい知識が入りにくくなる。その為、心にストレスがたまり、職場に行きたくなくなるという現象が、現われるのです。酒とか、酒以外にストレスを発散させるものが、必要となって来ます。以前は、仕事の鬼のような人が、もてはやされる時代であったが、今は能率よく働いて、体と心を休める事が、大切ではなからうか。大切なのは、心を休める事であると思う。昔は、心が病んでいと云うと、たるんでるからだ、と云われたが、最近では家族の人や会社の人に云うと、100%は分かってくれませんが、少しは理解されるように、なって来たよ、と云う言葉が返って来ます。やはり皆、プロの責任感が、薄くなりつつあると思います。学校の先生としての、父親としての、母親としての、「責任感」や「らしさ」と云うものが、薄れてきている為に、その中で育つ子供も又、子供らしさと云うものが、身につかなくなっているのではなからうか。又、責任と云うものが、いつまでもとれらなくなって来ているのではないかとも思います。又これは、生活上のむりが、そうするのであり、忙がしすぎる為に、出来た現象であるとも思います。皆様も、忙がしい中にも、ふと立ち止り、振り返って見る機会を作ってほしいと思います。

ニコニコ・米山・BOX

佐光悦三様 これからも、時ときお世話になります

岡本 正君 1月22日の2時から医師会で文化講演会を致します 御参加下さい

山東剛一君 五木寛之講演会、定員オーバーの盛況です 早いめに御越し下さい

新垣 勝君 ピンチヒッターで、前の席に座らせてもらいました

木地義和君 初めて委員長の席に座らせてもらいました